

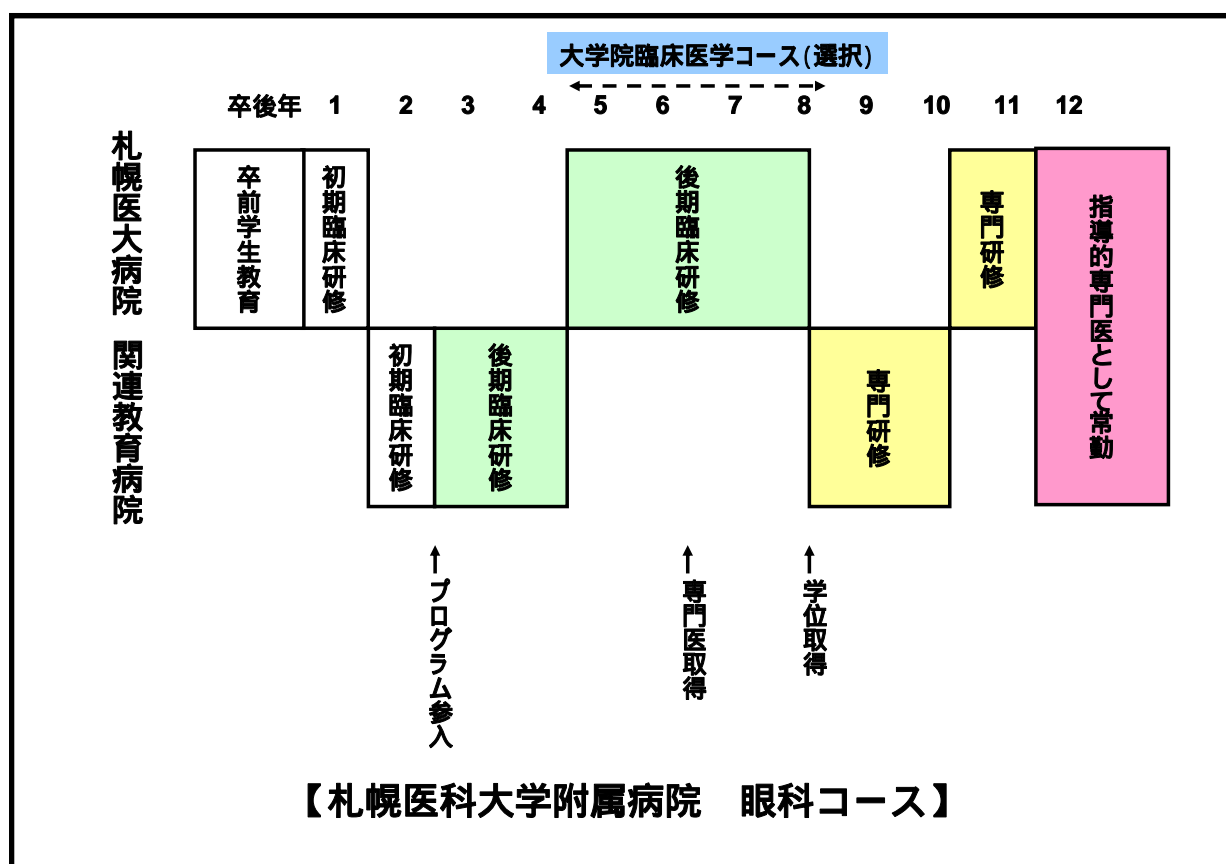
眼科

眼科コース

(1) コースの全体像

札幌医科大学附属病院眼科にて4 - 5年間に一般眼科臨床研修を行う。最初の2年は一般眼科全体で後半の2 - 3年は、緑内障、網膜硝子体などの専門疾患について研修する。そのうち2 - 3年は関連教育病院（岩見沢、室蘭、帯広、苫小牧等）での研修がある。

なお、本プログラムの他のコースの一部も選択できる。



(2) コースの概要

コース名: 札幌医科大学附属病院 眼科コース						
大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
札幌医科大学附属病院	眼科	眼科学	9	一般眼科診療の研修。他コースの研修医も研修可能。	5	4 - 5 年
帯広厚生病院	眼科	眼科学	2	一般眼科診療の研修。他コースの研修医も研修可能。	3	1 - 2 年
岩見沢市立病院	眼科	眼科学	1	一般眼科診療の研修。他コースの研修医も研修可能。	1	1 - 2 年
苫小牧市立病院	眼科	眼科学	1	一般眼科診療の研修。他コースの研修医も研修可能。	1	1 - 2 年
市立室蘭総合病院	眼科	眼科学	1	一般眼科診療の研修。他コースの研修医も研修可能。	1	1 - 2 年

(3) コースの実績

白内障、緑内障、網膜硝子体手術等の手術を年間 1,000 件以上行っている。

(4) コースの指導状況

札幌医科大学附属病院眼科では 9 人の日本眼科学会専門医による指導を行っている。日本眼科学会臨床研修指定機関である。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本眼科学会
資格名	眼科専門医
資格要件	1. 日本眼科学会会員であること。 2. 研修指定機関で 5 年間の研修が必要である。 3. 内眼手術 20 件以上。 4. 論文原著筆頭 1 編以上。
学会の連携等の概要 当該学会の主催する、専門医を養成する講習会、セミナーに出席させる。	